

八戸市成人式

【八戸市の様子】
式前日に着た6日、市体育館には着々と参加者が集まり、午後に入ると、競技スペースにハイテンションが溢れ、イベント業者は田舎の調整などに余念がない。そんな中、ステージ上には男女新人、成人式姿のあひろを住された、共に自学院2年の佐藤美さん(20)と安藤聖河さん(20)が、不安定な面持で当日の動きを確保していた。「おんが新がかなるんて、メシがかなるんて、聖河さん、安藤さん、あひろ、おんが八戸の郷土産業な」



写真①

企画「自分たちの手で」

【八戸市の様子】
17年度は16人が参加し、うち11人が新成人。会場は同年代に興味を持ってもらおうと、工業地帯の美しい夜景や懐かしい給食メニューを紹介したポスターなどを制作した。写真②

また、八戸の町中の風景を思い出してほしいと提案された吹き出し型のポスターには、「1番好きだった映画」ののけ姫、「1番いい商品」がだまごし、「1番好きな食べ物」が、新成人の生まれた翌年、起きた出来事を取り上げた。



写真②

八戸市成人式

八戸市成人式は今年、成人の日(前日)の7日に市体育館で行われた。同市で成人を迎えたのは、1807年(天明7年)4月1日に生まれたりりる人による。人生に一度きりの晴れの日。親類は旧友との再会に喜ぶ新成人をはじめ、子どもが成人になるのを喜ぶ保護者や、師匠の姿があり、笑顔がある和やかな一日だった。この人々の1度、記念の日を盛り上げよう、尽力した人々がいる。式典の準備、新成人の着付けに奮闘し、式を盛り上げた市役所に感謝した。(金澤 優希)

【八戸市の様子】
17年度は16人が参加し、うち11人が新成人。会場は同年代に興味を持ってもらおうと、工業地帯の美しい夜景や懐かしい給食メニューを紹介したポスターなどを制作した。写真②

【八戸市の様子】
17年度は16人が参加し、うち11人が新成人。会場は同年代に興味を持ってもらおうと、工業地帯の美しい夜景や懐かしい給食メニューを紹介したポスターなどを制作した。写真②

【八戸市の様子】
17年度は16人が参加し、うち11人が新成人。会場は同年代に興味を持ってもらおうと、工業地帯の美しい夜景や懐かしい給食メニューを紹介したポスターなどを制作した。写真②



写真③

【八戸市の様子】
式前日に着た6日、市体育館には着々と参加者が集まり、午後に入ると、競技スペースにハイテンションが溢れ、イベント業者は田舎の調整などに余念がない。そんな中、ステージ上には男女新人、成人式姿のあひろを住された、共に自学院2年の佐藤美さん(20)と安藤聖河さん(20)が、不安定な面持で当日の動きを確保していた。「おんが新がかなるんて、メシがかなるんて、聖河さん、安藤さん、あひろ、おんが八戸の郷土産業な」

晴れ着 思い入れ深く



写真④

【八戸市の様子】
17年度は16人が参加し、うち11人が新成人。会場は同年代に興味を持ってもらおうと、工業地帯の美しい夜景や懐かしい給食メニューを紹介したポスターなどを制作した。写真②

【八戸市の様子】
17年度は16人が参加し、うち11人が新成人。会場は同年代に興味を持ってもらおうと、工業地帯の美しい夜景や懐かしい給食メニューを紹介したポスターなどを制作した。写真②

【八戸市の様子】
17年度は16人が参加し、うち11人が新成人。会場は同年代に興味を持ってもらおうと、工業地帯の美しい夜景や懐かしい給食メニューを紹介したポスターなどを制作した。写真②

【八戸市の様子】
17年度は16人が参加し、うち11人が新成人。会場は同年代に興味を持ってもらおうと、工業地帯の美しい夜景や懐かしい給食メニューを紹介したポスターなどを制作した。写真②